

町報

おぶせ

号外 台風19号豪雨災害



時 間	町の動き	千曲川・松川の水位
10月11日 ^金 13:00	台風19号災害警戒本部設置	
10月12日 ^土 16:00	災害警戒本部から災害対策本部に切り替え、災害対策本部員会議を開催	千曲川水位 1.80 m 松川水位 1.28 m
16:52	「同報無線」で高齢者等へ避難準備を呼びかけ 対象自治会：栗ガ丘、大島、飯田、山王島、北岡、押羽、羽場	
17:10	『警戒レベル3』 「同報無線」と「緊急速報メール」で対象自治会に避難準備・高齢者等避難開始を発令。避難所として健康福祉センター、老人福祉センター（桃源荘）、北部体育館を開設 対象自治会：栗ガ丘、大島、飯田、山王島、北岡、押羽、羽場	千曲川水位 2.37 m 松川水位 1.33 m
19:50	長野県が土砂災害警戒情報を発令 災害対策本部から雁田自治会長へ連絡し、雁田公会堂を避難所として開設。対象のお宅に連絡し避難を要請	
19:56	『警戒レベル4』 「同報無線」と「緊急速報メール」で対象自治会に避難勧告を発令。避難所として文化体育館、小学校体育館を増設 対象自治会：千両、栗ガ丘、大島、飯田、山王島、北岡、押羽、羽場	千曲川水位 4.54 m 松川水位 1.56 m
23:50	『警戒レベル5』 「同報無線」と「緊急速報メール」で対象自治会に避難指示を発令。避難所として北斎ホール、小布施町公民館を増設 対象自治会：大島、飯田、山王島、北岡、押羽、羽場	千曲川水位 9.60 m 松川水位 1.40 m
10月13日 ^日 0:20	消防団員が大島、飯田、山王島地区の住民に直接避難の呼びかけを開始	
1:24	千曲川内水氾濫（飯田地区が浸水） 「同報無線」と「緊急速報メール」で再度避難を呼びかけ	千曲川水位 11.33 m
2:04	千曲川越水（大島地区） 「同報無線」と「緊急速報メール」で再度避難を呼びかけ	千曲川水位 12.10 m
2:33	千曲川越水（山王島地区） 「同報無線」と「緊急速報メール」で再度避難を呼びかけ	千曲川水位 12.31 m
2:53	千曲川越水（押羽地区） 「同報無線」と「緊急速報メール」で再度避難を呼びかけ	千曲川水位 12.43 m
3:30	827 人が避難（全避難所）	千曲川水位 12.46 m （観測史上最高水位）
9:15	避難指示・避難勧告を解除	千曲川水位 9.60 m 松川水位 0.93 m

避難準備などの発令基準

■千曲川水位（立ヶ花観測所）
9.6 m 避難指示
8.0 m 避難勧告
5.0 m 避難準備・高齢者等避難等開始

■松川水位（松川橋）
2.4 m 避難指示
2.1 m 避難勧告
1.5 m 避難準備・高齢者等避難等開始

警戒レベル	避難行動等	避難情報等
警戒レベル5	すでに災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。	災害発生情報
警戒レベル4	速やかに避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難勧告 避難指示
警戒レベル3	避難に時間を要する人（ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児等）とその支援者は避難しましょう。その他の人は避難の準備を整えましょう。	避難準備・高齢者等避難開始
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	洪水注意報 大雨注意報等
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報

台風19号豪雨災害

台風19号による大雨によって10月12日夕方から松川、千曲川の水位が上昇を続け、13日夜半過ぎには堤防を越え、住宅地が浸水しました。
堤防を越えた濁流は大島、飯田、山王島の3自治会合わせて住宅床上浸水32棟、床下浸水24棟という甚

大な被害をもたらし、吉島地区でも4事業所が浸水被害を受けました。
また、松川・千曲川流域に広がる田畑も飲み込まれ、りんごや栗をはじめとする農作物と農業用機械が失われました。

写真提供：アジア航測株式会社
撮影：10月13日（14時19分）

台風19号災害におけるお見舞い、御礼、お願いを申し上げます。
10月12日から13日の台風19号により千曲川が氾濫し、大島、飯田、山王島の一部の住宅や倉庫及び吉島地区の店舗などに浸水被害が生じました。被害は住宅、店舗で床上浸水36棟、床下浸水24棟、倉庫等58棟、計118棟に及んでおります。
また、河川敷及び吉島地区の畑は約130ヘクタールが水没し、農作物や農機具等にも大きな被害を受けました。被災された皆さんには心からお見舞いを申し上げます。
この大きな災害の中、町民の皆さんには落ち着いた避難を迅速にして頂き、人身に係る被害を未然に防いで頂きましたこと、非常時における規律ある御行動に大変感謝しております。
災害から20日を経過する中で、被災された皆さんの強いお気持ち、自治会の皆さんの結束力、消防団や商工会青年部を始めとする町内各グループ、町内外の大勢のボランティアの皆さんの応援が一体となって住宅、倉庫、店舗等の清掃、片づけ、消毒は大きく進みました。皆さん、本当に有難うございます。
桃源荘と飯田公会堂での避難所生活を余儀なくされた12家族、41人の

皆さんの仮住まいも決まり、引越しも完了して頂きました。しばらくご不便な生活をおかけ致しますが宜しくお願い申し上げます。
畑地の方はまだ千曲川に入れないため対策が取れていない状況であります。道路、畑、果樹木の手入れ等するべきことが沢山ございます。その際には大勢の皆さんのお力をお貸し頂きたくお願いを申し上げます。11月23日、土曜日には河川敷及び吉島地区の畑の清掃を行いたく、大勢の皆さんのご助力をお願い申し上げます。
これらの大きな被害に対して国、県等とともに小布施町単独でも出来る限りのご支援を申し上げる所存でございます。
一方で、新幹線、高速道路、スマートインターチェンジ等の損壊、故障等の影響もあり、町への来訪者の方々も減少する中で、間接的な商業被害も大きくなっております。
今、町全体の「気」を上げて行くことも大切な時でもあります。
町民の皆さん、小布施町、頑張りましょう。宜しくお願い申し上げます。

小布施町長 市村良三



⑪一夜明けた大島地区 (13日 5時54分)



⑫片付け作業を手伝うボランティア (大島地区 18日)



①越水直前の小布施橋 (13日 1時49分)



②堤防から越水が始まる (13日 2時15分)



⑩高速道のボックス・カルバートから大島の集落に水が流入 (13日 2時5分)



⑨有志による避難所の炊き出し (飯田公会堂 17日)

浸水被害の状況



③山王島地区が浸水 (13日 3時46分)



④農地や事業所が浸水 (吉島地区 13日14時30分)



⑧一夜明けた飯田地区 (13日 5時42分)



⑦片付け作業を手伝うボランティア (飯田地区 17日)



⑥朝から夕方まで消防団員による排水作業が続いた (13日)



⑤北西部の田畑も浸水 (13日 6時33分)

たくさんのご支援、ありがとうございます

被災直後から多くの皆さまに小布施町の復旧、復興に心を寄せていただき、本当にありがとうございます。

○災害ボランティア参加者数 延べ644人

○災害支援ふるさと納税 474人 (6,652,850円)

○義援金 47人 (2,501,788円)

(ふるさと納税と義援金は10月31日現在)

このほか多くの個人、団体、企業様から避難所での炊き出しや衣類の提供など、さまざまな支援をいただいています。



被災状況

建物被害 住宅床上浸水32棟、住宅床下浸水24棟
事業所浸水4棟、倉庫等浸水58棟

農業被害 被害総額1億1,822万円 (内訳 りんご
1億1,590万円、くり176万円、水稻33万円、
樹体被害23万円) ※10月17日現在



全国からの応援メッセージ

小布施町のひとと景色が大好きで何年も通っています。普段と変わらない光景が一瞬にして奪われる苦しみは計り知れないですが、小布施町は素晴らしく活力ある人たちで溢れているので、きっとまた元気な姿を取り戻してくれると信じています。これからしばらく寒い季節が続きますがみなさん体には気をつけてください。また遊びに行きます。

初めて小布施にきた時の高速道路から街中までの道から見た栗やりんご畑の感動、記憶に深く根付いています。その畑が水害で水浸しになっている写真を見て、深く心に響いてしまいました。様々な形で今まで小布施に刺激され、支えられてきましたのに、今は海外にいるためできることは限られてしまっているのが心苦しいですが、海の向こうから心いっぱい応援しています。

フェイスブック
Facebookで大好きな小布施町の被害を見るにつけ、心を痛めています。町になんの縁もゆかりもなかった私を第二町民として暖かく迎え入れてくださった町長に、町の皆さま。小布施町が1日でも早く、うつくしく穏やかな町に戻ることを願っています。

以前からリンゴを買わせていただいたご縁で、今回の災害の被害に少しでもお役に立てればと、また、皆様のこれからの復旧に頑張ってください。

宮城県女川町の者です。東日本大震災の際に小布施の皆さまにご支援いただいたこと今でも感謝しております。一日も早い復旧をお祈りいたします。

「災害支援ふるさと納税」を通じて全国から応援メッセージが届いています。その一部を紹介します。

私は小布施町出身です。今は結婚で小布施を離れてしまいましたが、この度の被災を大変悲しく思います。小布施橋下の桜並木やハイウェイオアシスが大好きな風景なので、その復興に使っていただきたいです。

小布施町出身です。小布施で育ち、無事今年から社会人になりました。少額で申し訳ないのですが、お役に立てれば光栄です。多忙かと思いますがしっかり休みも取ってください。応援しています。

これまで、大変お世話になりました。小布施町で滞在した日々が今の自分の糧になっていると強く言えます。そして、小布施に広がる眺めを見ると、いつも深く息を吸うことができ、いつも癒されていました。少しでも、何か力になりたいと思い、送らせていただきました。

困った時に優しくしていただいた人たちのいる小布施町を忘れたことはありません。一日も早く日常生活を取り戻せますように。

大好きな小布施町。まずは皆さんご自身のお体をご自愛ください。そして、日々の暮らしの復旧を心よりお祈りしています。

小布施見にマラソンに参加している「一日町民」です。いつも応援してくれる夏のふるさと・小布施に、わずかではありますがお返しさせていただきます。